

(4) 産業系施設

① 産業系施設

産業系施設は、複合アグリビジネス拠点施設（道の駅くるめ）や中央卸売市場、地域職業訓練センターなど商業や産業に関連する施設です。

道の駅くるめのように市内外の多くの方が直接利用する施設もあれば、中央卸売市場のように、市民生活に間接的にかかわっている施設もあります。また、比較的大規模な施設が多いことも特徴です。



総量と品質

- ◆ 保有する産業系施設は6施設あります。床面積の合計は36,998㎡で、公共施設全体の3.5%となっています。
- ◆ 築30年以下の施設は48%であり、本市の平均と同程度です。築30年以下の主な施設は、道の駅くるめや田主丸流通センターです。
- ◆ 築30年を超える施設が52%あります。築30年を超える施設は、中央卸売市場と地域職業訓練センターです。

保有の状況				
保有床面積 36,998㎡ (全体の 3.5%)	築30年以下		築30年超	
	48%		52%	
		(全体平均) 築30年超: 51%		
施設数 6施設 (全体の 1.0%)	耐震化率 98.3% (耐震化予定有含む)	バリアフリー化状況		
		①駐車場 9.0%	③出入口 9.0%	
		②段差 9.0%	④トイレ 2.7%	
			⑤赤ちゃん 0.2%	



需要と供給

- ◆ 産業系施設の中には、中央卸売市場や田主丸流通センターのように卸売業者や関連業者などが利用している施設があります。
- ◆ 道の駅くるめや JR 久留米駅内特産品展示販売所のように、野菜や果物など久留米産の品々や特産品が集まった販売所、市内外の多くの皆様が直接購入することできる施設の利用者数は年間約160万人で、年々増加しています。

貸室等用途の利用状況

築年数区分	施設名称	建物床面積	貸室利用率区分別床面積 (㎡)						合計
			利用率が把握できている貸室等				利用率が把握できていない貸室等		
			25%以下	25%超 50%以下	50%超 75%以下	75%超			
15年以下	複合アグリビジネス拠点施設 (道の駅くるめ)	941	0	0	159	0	159	0	159
合計		941	0	0	159	0	159	0	159
構成割合			0%	0%	100%	0%	100%	(全体の0%)	

その他用途の利用状況

築年数区分	施設名称	建物床面積	用途		利用状況		
			内容	面積	H22	H23	H24
15年以下	複合アグリビジネス拠点施設 (道の駅くるめ) 【再掲】	941	直売所、対面販売、レストラン	782	1,559,000人	1,571,000人	1,582,000人
	JR久留米駅内特産品展示販売所	61	地場産くるめJR久留米駅店	61	34,109人	48,473人	43,833人
15年超 30年以下	田主丸流通センター	11,985	植木市場	11,985	取扱金額 535,889千円	取扱金額 531,857千円	取扱金額 536,520千円
	世界つつじセンター	1,176	世界つつじセンター	1,176	1,256人	1,680人	2,643人
30年超 45年以下	中央卸売市場	20,476	青果部市場	—	取扱数量 48,658t	取扱数量 47,157t	取扱数量 46,460t
			水産物部市場	—	取扱数量 7,409t	取扱数量 6,779t	取扱数量 6,739t
	地域職業訓練センター	2,359	久留米地域職業訓練センター	2,359	65,272人	59,373人	60,554人
合計		36,998	—	—	—	—	—

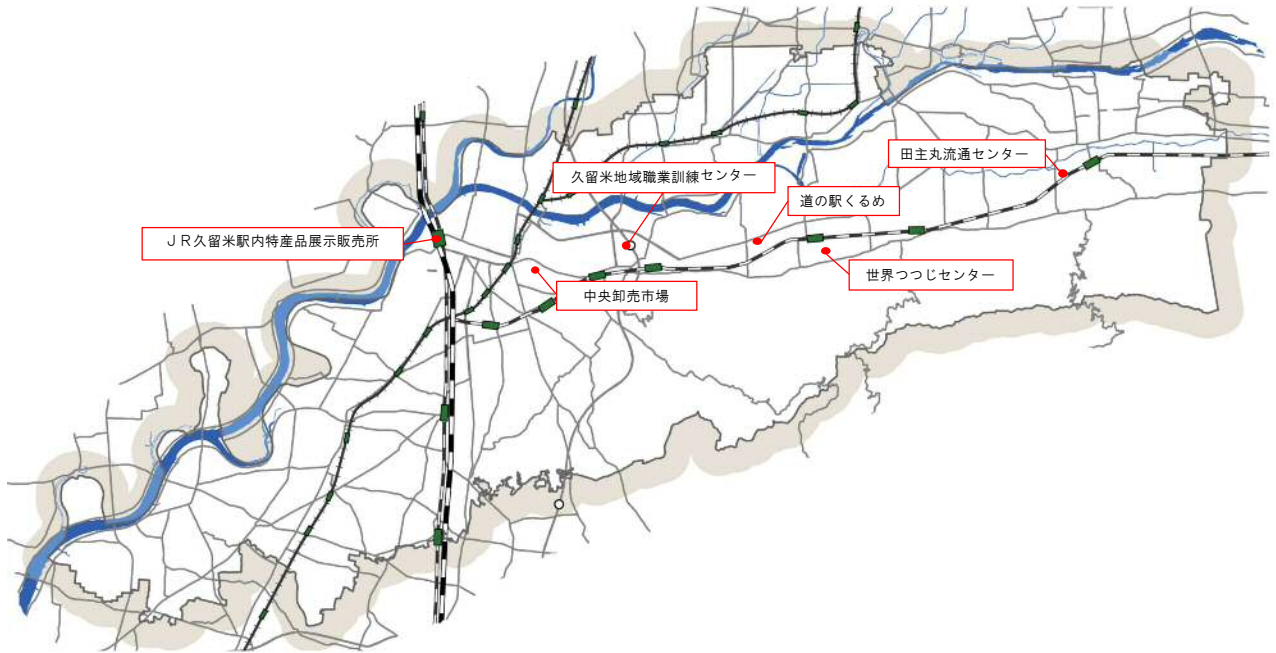


費用と財政

- ◆ 1年間の施設全体の維持管理経費として1.4億円かかっています。
- ◆ 1㎡当りの維持管理経費は、3,820円となっています。

費用の状況	
年間維持管理費 1.4億円 (全体の 2.5%)	今後40年間の改修・建替え費 223.4億円 《 5.6億円/年 》 (全体の 5.0%)
1㎡当り年間維持管理費 3,820円/㎡ (全体平均の 0.7倍)	(40年間事業費の内訳) 改修 92.5億円 建替え 130.9億円

施設の分布



主な施設の写真



複合アグリビジネス拠点施設
(道の駅くるめ)



中央卸売市場
【売場】